

### 申請工種チェックシート(建設工事)

記載例

#### 1. 申請工種

工事名	申請	総合評定値 (P)		年間平均完成工事高 (千円)	
		土木			うち解体工事分
一般土木	○	土木	726	79,567	-
法面		とび (土工コンクリート)			
建築一式	○	建築	873	40,687	10,543
電気		電気			
給排水暖冷房		管			
鋼構造物		鋼			
舗装		舗装			
一般塗装	○	塗装	917	14,210	
路面標示	○	塗装	917	82	
機械器具設置		器具			
電気通信					
造園					
さく井					
水道施設	○	水	814	16,784	
解体工事	○	解体	953	76,757	

一般塗装及び路面標示の完成工事高については、工事経歴の中から該当するものをそれぞれ分けて記入してください。

#### 建設業許可

許可1	大臣(特一)	第 〇〇〇 号
	知事(般一)	
有効期間	始	令和2年7月1日
	終	令和7年6月30日
許可2	大臣(特一)	第 〇〇〇 号
	知事(般一)	
有効期間	始	令和2年7月1日
	終	令和7年6月30日

#### 経営事項審査

審査基準日	令和4年6月30日
有効期間満了日	令和6年1月30日

満了日は審査基準日より1年7ヵ月後の前日

#### 横手市指定給水装置工事事業者

指定番号	〇〇〇
------	-----

1人で同一系統の資格を有する場合は、提出要領に従い人数を算出してください。  
記載例

1人で1級建築施工管理技士と1級建築士を保有する場合は1級建築施工管理技士の人数に含める。

- 注1) 申請する工種に○をつけてください
- 注2) 総合評定値(P)及び完成工事高は経営事項審査に記載したものを記載してください
- 注3) 一般塗装及び路面標示の完成工事高については、工事経歴の中から該当するものを

#### 2. 有資格技術者確認表(市内・準市内業者のみ記入)

資格	級	種別	技術者コード	人数		備考	
					うち解体		
土木施工管理技士	1級		113	4	2	土鋼舗塗水解	
	2級	土木	214	4	2	土鋼舗塗水解	
		鋼構造物塗装	215			塗	
建設機械施工技士	1級		111			土舗	
	2級	第1種～第6種	212	3		土舗	
建築士			137			建	
			238			建	
建築施工管理技士	2級	建築	120	2	1	建鋼塗解	
		躯体	221	3	2	建解	
		仕上げ	222				鋼解
			223				塗
電気工事施工管理技士	1級		127			電	
電気主任技術者			258			電	
電気工事施工管理技士	2級		228			電	
電気工事士(1種・2種)			155、256			電	
管工事施工管理技士	1級		129				
	2級		230				
塗装技能士(建築塗装・鋼橋塗装)	1級		188、189				
	2級		288、289				
路面標示施工技能士			167				
造園施工管理技士	1級		133				
	2級		234				
舗装施工管理技術者	1級	土木施工管理技士又は建設機械施工技士と重複しない技術職員 土木施工管理技士又は建設機械施工技士と重複する技術職員	13H				
	2級		23H				
	1級		13H			舗	
	2級		23H			舗	
のり面施工管理技術者			117			法	
解体工事施工技士		解体工事の他の有資格と重複しない技術職員	060	2		解	
				解体工事の他の有資格と重複する技術職員	5		解
耐震継手配水管技能者					3		水

有資格技術者確認表は市内・準市内業者のみ記入してください。

解体工事の技術者として「様式第4号技術職員名簿」の解体講習等に○を付けた人数を計上してください。  
1人で複数の資格を保有している場合は、いずれか1つを選択し計上してください。(重複は不可)

有資格技術職員数